

動画共有サイトでの見やすいコメント表示方法の調査

1432059 阪上泰貴

指導教員：山崎治 准教授

1. はじめに

近年、動画共有サイトが普及し、様々な動画をインターネット上で視聴することが可能となった。各サイトでは、視聴者の打ち込んだコメントを動画と共に表示するサービスを行っているが、コメントの表示方法は独自の方法を用いている。たとえば、投稿されたコメントが画面上を右から左へと流れるように表示される「横スクロール型」や、動画とは別にコメントのみをチャットのように表示する「ビューワー型」などがある。

今後、動画共有サイトの規模は拡大されると予想できるため、より見やすいコメント表示方法を調査し、基準となる表示方法を確立させる必要があると考えた。本研究での「見やすさ」とは、コメントの可読性が高いこと、動画の見逃しが少ないこととする。

2. 目的

コメント付き動画のインタフェース評価に関して、コメントの可読性と動画の見逃しを評価し、動画共有サイトでの見やすいコメント表示方法を調査する。本研究では、「横スクロール型」「ビューワー型」の2パターンのコメント表示方法で、コメントが付与された動画を2つ視聴してもらい。その上でアンケート、テストに回答してもらい「見やすさ」の観点から比較する。

3. 実験

3.1 方法

実験参加者：千葉工業大学 2、3、4年生18名が個別に実験に参加した。

実験計画：コメント表示方法に関しては「横スクロール型」「ビューワー型」の2条件を設けた。動画内容に関しては「動きの激しさ大」「動きの激しさ小」の2条件を設けた。2要因2×2水準混合計画で実施した。コメント表示方法を参加者間の要因、動画内容を参加者内の要因とした。

材料：縦横比4：3のアニメ映像「トムとジェリー」より「動きの激しさ大」「動きの激しさ小」のシーンを2種類用意し、それぞれを1分40秒に編集した。この2種類の映像に「横スクロール型」「ビューワー型」のコメント表示方法でコメントを付与し、4パターンの映像刺激を用意した。各動画内容に関する問題数6問のテストと、松村・西田(2004)を参考にして作成した質問数5問の、コメント・動画視聴に関するアンケートを、3ページから成る調査用紙で作成した。それらを「見やすさ」を比較するための課題とした。動画共有サイト利用状況調査アンケートを質問数5問、1ページから成る調査用紙で作成した。これは、コメント表示方法の要因で、参加者をグループ分けするために利用した。

手続き：実験開始前に参加者に、動画共有サイト利用状況調査アンケートに回答してもらった。回答終了後、アンケート用紙を回収し、アンケートの結果

より「横スクロール型」「ビューワー型」からより慣れている表示方法に参加者を割り当てた。また、アイマークレコーダのキャリブレーションを参加者それぞれに行った。

動画を再生し、視聴してもらい、その間の視線の動きをアイマークレコーダで記録した。視聴後、課題としてアンケートに回答してもらい、続けてテストに回答してもらった。回答終了後、アンケート用紙、テスト用紙をそれぞれ回収した。この手続きを、2つの動画（動画内容の条件の2水準に対応）分繰り返した。

3.2 結果

コメント・動画視聴に関するアンケートは、5段階で評価し、質問ごとに集計を行った。

図1に、各条件における質問1（「表示されているコメントは読みやすかった」1:まったくそう思わない-5:とてもそう思う）の評価の平均を示す。

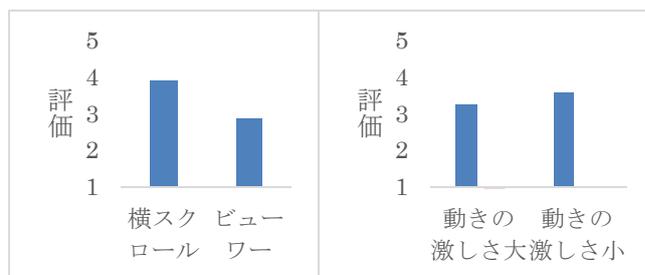


図1：質問1の評価（左）コメント表示方法の要因別（右）動画内容の要因別

2要因混合分散分析を行った結果、コメント表示方法要因による主効果と、動画内容要因による主効果が確認された（コメント表示方法要因： $F(1, 16)=5.86, p<.05, \text{偏}\eta^2=.27$ /動画内容要因： $F(1, 16)=8.47, p<.05, \text{偏}\eta^2=.35$ ）。

4. まとめ

「横スクロール型」と「ビューワー型」の2種類を比較、評価すると、「横スクロール型」のほうがコメントの可読性が高くなることが明らかになった。また、動画内容理解の容易さ、コメント内容理解の容易さでは、動きの激しさが小さいほうが理解しやすいことが明らかになった。しかし、コメント表示方法要因による差は見られなかった。このことから、動画の見逃しには、コメント表示方法による影響は大きくないと考えられる。

これらの結果より、コメントの見やすさを向上したい場合は、「横スクロール型」のコメント表示方法を用いたほうが、より効果的であることが考えられる。

参考文献

松村憲一・西田豊明 (2004). コミュニケーションツール評価手法の構築 社会技術研究論文集 2 181-190.